

第71回 広島市中学校総合体育大会 陸上競技の部 要項

- 1 主催 広島市教育委員会・広島市中学校体育連盟・広島市陸上競技協会
- 2 主管 広島市中学校体育連盟陸上競技専門委員会
- 3 会期 令和5年9月2日(土)・3日(日) 開会式8:50~
- 4 会場 エディオンスタジアム広島 陸上競技場
広島市安佐南区大塚西五丁目1-1 TEL(082)848-8484
- 5 競技種目【高学年の部】
- 〔男子〕11種目
100m・200m・400m・800m・3000m・110mH・400mR・走高跳・棒高跳
走幅跳・砲丸投(5.0kg)
- 〔女子〕9種目
100m・200m・800m・1500m・100mH・400mR・走高跳・走幅跳・砲丸投(2.72kg)
- 【1年生の部】
- 〔男子〕8種目
100m・200m・1500m・100mH・400mR・走高跳・走幅跳・砲丸投(2.72kg)
- 〔女子〕8種目
100m・200m・800m・80mH・400mR・走高跳・走幅跳・砲丸投(2.72kg)
- 【オープン】
- 〔男子〕7種目
100m・1500m・100mH・400mR・走高跳・走幅跳・砲丸投(4.0kg)
- 〔女子〕7種目
100m・800m・100mH・400mR・走高跳・走幅跳・砲丸投(2.72kg)
- 6 参加資格 (1) 広島市中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、学校長が参加を認めた者。
- (2) ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ◎地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する中学生
- ①地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ②参加を希望する地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は以下の条件を具備すること。
- 1) 広島市中学校総合体育大会の参加を認める条件
- ア 広島市中学校体育連盟の永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
- ウ 広島市下の中学校及び学校教育法第134条(1条校以外)に在籍している生徒であること。
- エ 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。
- キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

- ク 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で広島市中学校総合体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。
- ケ 冬季種目（駅伝、スキー、スケート）への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。
- コ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）における5月2日以降の登録選手の追加は原則認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ1）クに係わらず選手の追加登録を認める。

2) 広島市中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 広島市中学校総合体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 広島市中学校総合体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動名）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

3) 参加を認めない場合

- ア 認定申請に際して、申請書類に虚偽の記載があった場合。
- イ 大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。
※大会参加後に判明した場合は大会結果を取り消すこととする。

4) 専門委員会参加規程細則

- ア 『令和5年度全国中学校体育大会 地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則』（令和4年12月22日日本中体連発出）に準ずる。

- (3) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。選手の行動について責任を負うものとする。
- (4) 大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分（戒告・減給・停職・免職）を受けてないものであることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けてないこととする。
- (5) 大会引率者の特例
 - ①広島市中学校体育連盟の引率者特例措置規程および細則にもとづき当該校の校長より申請され、広島市中学校体育連盟会長が参加を認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
 - ②参加を希望する学校は広島市中学校体育連盟の引率特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③事前の監督会議への出席や参加申し込みは各学校が責任を持って行うこと。
- (6) 令和5年度日本陸上競技連盟並びに広島陸上競技協会登録選手であること。

7 参加制限 (1) 高学年の部・1年生の部のエントリーについて

- ・各種目とも正選手は、一校2名（補員は1名）エントリー可能。
- ・一人2種目（リレーを除く）までエントリーできる。
- ・リレーは、各部とも一校1チームまでとする。（補員は2名まで）
- ・棒高跳は、一校の出場人数の制限をしない。ただし、得点対象生徒2名をあらかじめ決め、申込一覧表の該当する選手名を赤で囲んでおく。

(2) オープンの部のエントリーについて

- ・オープン種目にエントリーする場合、2・3年生の場合は高学年の部、また、1年生の場合は1年生の部の同じ種目、または同様の種目に、必ず2名エントリーしていなければならない。

※同様の種目は「5 種目」の破線で示した種目とする。

- ・オープンの部は、一人1種目（リレーを除く）のみエントリーできる。
- ・オープンの部の各種目に出場人数の制限はない。ただしリレーは各校1チームとする。
- ・補員についてはリレーのみで、2名までとする。

(3) その他

- ・各部を兼ねての出場はできない。また、1年生は高学年の部に出場することはできない。

8 競技規定 (1) 2023年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項、大会申し合わせ事項により運営する。

- (2) 別紙大会規則及び注意事項を参照すること。
 (3)トラック競技はすべてタイム決勝とする。
 (4) オープンの部の走幅跳・砲丸投の試技は3回とする。
 (5) ハードルの高さ・インターバルは、次の通りとする。

高学年男子 110mH	高さ 91.4cm	インターバル 13m72	—	9m14	—	14m02
オープン男子 100mH	高さ 83.8cm	インターバル 13m00	—	8m50	—	10m50
高学年女子 100mH	高さ 76.2cm	インターバル 13m00	—	8m00	—	15m00
オープン 女子 100mH						
1年生男子 100mH						
1年生女子 80mH	高さ 76.2cm	インターバル 13m00	—	7m50	—	14m50

9 大会 登録選手（補員も含む）1人につき100円とし、監督会議で徴収する。

負担金 大会負担金納入書（申込一覧表のコピーを裏面に貼付）を持参する。

10 表彰 (1) 高学年・1年生の部は8位まで、オープンの部は3位までに賞状を授与。

(2) 高学年の部・1年生の部は学校対抗。

得点は、1位8点、2位7点、3位6点、…8位1点とし、その合計点により男女各6位までを表彰する。ただし、同点の場合は、上位入賞者の多い学校を上位順位とする。棒高跳は、入賞者のうち参加各校の指定競技者（申込一覧表正選手の2名以内）の得点を加算する。

11 申込規程 以下の書類等をそろえて、監督会議に持参する。

- ①申込一覧表
- ②個票（切り離し、男子は黒、女子は赤で上部をぬる。必ず記録も記入する。）
- ③大会負担金
- ④大会負担金納入書（申込一覧表のコピーを裏面に貼りつける。）

12 監督会議

- | | | | |
|-----|---|---|--------|
| (1) | 期 日 | 令和5年7月31日(月) | 14:00~ |
| (2) | 場 所 | エディオンスタジアム広島 競技運営室
安佐南区大塚西五丁目1-1 (082)848-8484 | |
| (3) | 引率者の特例で参加する学校も各学校（校長か教員・部指員）が責任を持って出席する | | |
| (4) | 内 容 | 市総体大会運営・規則及び注意事項等の確認
プログラム編成作業 その他 | |
| | ※選手登録の追加がある場合は、会議直前の連絡では作業に支障があるので
7月24日(月)までに、観音中 山口先生へ連絡をする。 | | |

- 13 参加上の注意 (1) 学校受付・選手変更は、必ず引率教員が行うこと。また、引率特例による参加校は引率者が行うこと。

両日とも 学校受付 8:00～8:20完了

選手変更 8:25終了(以後は受け付けない)

全体打ち合わせ 8:30～

棄権についても選手変更用紙に記入し提出する。

- (2) リレーにおいて、大会当日、記載選手以外が出場する場合、オーダー用紙にプログラム記載ページを記入し提出する。
- (3) トラック及びフィールド内には、出場選手・役員並びに生徒役員以外は絶対に立ち入らない。所定の場所で応援し、大会運営に支障をきたすことのないよう注意する。

- 14 その他 (1) 個人情報のうち、大会運営上必要である選手名、学年、所属、(競技の特性上必要なもの)について公開します。また、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあっては、その旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。
- (2) 新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策については、監督会議にて周知する。

第71回 広島市中学校総合体育大会陸上競技 競技順序(案)

※開会式 8:50~

9月2日(土) トラック競技(メイン競技場)					
種	目	決勝	競技開始	招集完了	
1	高 男 3000m	③	9:20		
2	高 女 1500m	③	10:10		
3	高 男 110mH	④	10:40		
4	オ 男 100mH	①	10:55		
5	オ 女 100mH	①	11:05		
6	高 女 100mH	⑤	11:10		
7	l 男 100mH	③	11:25		
8	l 女 80mH	⑤	11:40		
9	オ 女 100m	⑯	11:55		
10	オ 男 100m	㉓	12:35		
芝養生					
11	高 男 400m	⑥	13:50		
12	l 男 200m	⑧	14:12		
13	l 女 200m	⑧	14:34		
14	高 女 100m	⑫	15:07		
15	高 男 100m	⑬	15:43		
16	オ 男 400mR	③	16:15		
17	オ 女 400mR	②	16:30		
トラック競技(補助競技場)					
1	l 女 800m	④	11:00		
2	オ 女 800m	④	11:20		
終 了 16:40					
フィールド競技					
目	決勝	競技開始	招集完了		
1	高 女 走幅跳	54	9:30		
2	l 女 砲丸投	22	9:30		
3	オ 男女 走高跳	1+6	9:30		
4	l 男 走高跳	17	10:30		
5	高 男 棒高跳	4	11:00		
6	高 男 砲丸投	25	11:30		
7	オ 男女 走幅跳	15+21	12:30		
8	高 男 走高跳	25	14:00		
9	l 女 走幅跳	37	14:30		
終 了 15:30					

9月3日(日) トラック競技(メイン競技場)					
種	目	決勝	競技開始	招集完了	
1	l 女 100m	⑪	9:00		
2	l 男 100m	⑫	9:30		
3	高 女 200m	⑧	10:05		
4	高 男 200m	⑪	10:35		
芝養生					
5	高 女 800m	⑤	11:45		
6	高 男 800m	⑤	12:10		
7	l 女 400mR	④	12:35		
8	l 男 400mR	④	12:55		
9	高 女 400mR	⑤	13:15		
10	高 男 400mR	⑥	13:40		
トラック競技(補助競技場)					
1	l 男 1500m	⑤	9:30		
2	オ 男 1500m	⑥	10:10		
終 了 14:10					
フィールド競技					
種	目	決勝	競技開始	招集完了	
1	l 男 砲丸投	19	9:00		
2	高 女 走高跳	31	9:00		
3	高 男 走幅跳	55	9:15		
4	l 女 走高跳	16	11:00		
5	高 女 砲丸投	39	11:00		
6	l 男 走幅跳	43	12:30		
7	オ 男女 砲丸投	1+6	13:30		
終 了 14:00					

※招集完了時刻の10分前より招集を開始する。

※競技終了後、片付け及び清掃

※監督会議：閉会式終了後 20分後開始予定

第 7 1 回 広島市中学校総合体育大会規則及び注意事項

- 1 2023年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項、大会申し合せ事項により運営する。
- 2 2023年度ルールを適用し、不正出発をした選手は失格となる。
- 3 トラック競技はすべてタイム決勝とする。
- 4 オープンの部の走幅跳・砲丸投の試技は3回とする。
- 5 セパレートレーンでの競技の際は、接触事故防止のために、ゴール後はレーンに沿ってカーブする。
- 6 男女800mのスタート方法は、第2レーンより1レーン2人制とし、第2コーナー出口までをセパレートとする。また、男子3000mについては、人数により2段階スタートを行う。
(補助競技場で行う長距離種目のスタート方法はオープンレーンとする。)
- 7 競技に使用するスパイクのピンは、全天候型で長さは9mm(走高跳は12mm)を超えてはならない。
- 8 日本陸上競技連盟競技規則第143条5靴底と踵の厚さ規定に基づき、不正シューズで出走した選手は失格とする。
- 9 選手は、胸・背部に学校名入りアスリートビブス(24cm×16cmを標準：以下学校ビブス)を正しくつける。なお、走高跳・走幅跳・棒高跳については、胸・背部のどちらかだけでもよい。
学校ビブスのない者は出場できない。長距離種目については、別にアスリートビブスを渡す。また、トラック競技の出場者(リレーはアンカーのみ)には腰ナンバー標識を渡すので右腰に正しくつける。(安全ピンを各自12本準備する)
○中長距離種目の選手については、次のようにアスリートビブスをつける予定である。
「800mは、胸も背中も学校ビブス」
「1500mは、胸がアスリートビブス、背中は学校ビブス」
「3000mは、胸も背中もアスリートビブス」
競技運営上、変更もありうるので、それぞれ学校ビブスを準備しておく。
- 10 走高跳やリレーで使用するポイントマーク用のテープは各校で準備しておく。競技が終わった選手は、自分のマーク、またはチームが貼ったマークを取り除く。
- 11 競技終了後の選手は、定められた通路を通過して戻る。(正面スタンド前を通らない)
- 12 練習は、事前の申し合わせに従って補助競技場で行う。
ただし、補助競技場を使って練習ができない時間帯は、審判員の指示に従うこと。
①補助競技場のフィールド内の芝生には入らない。(練習に利用できません。)
②補助競技場内での投てき練習は禁止します。(メディシンボールも不可)
③補助競技場トラックのレーン使用は次のように割り振る。
・1～2レーン＝中長距離用周回レーン
・3～6レーン＝高速レーン(短距離やバトン練習等)
※ホームストレート側の5～8レーンは時間帯によりハードル練習レーンとしフレキハードルを設置。(男女各2レーン、5台ずつ設置。それぞれインターバルを変えた練習レーン。)
- 13 トラック及びフィールド内には、出場選手・役員並びに生徒役員以外は絶対に立ち入らない。
所定の場所で応援し、大会運営に支障をきたすことのないよう注意する。
※競技運営室及び本部前の通路は、原則、選手は通過しないこと。
- 14 招集について
①招集は第4コーナー入口の招集所で行う。ユニフォーム・学校ビブス・スパイクなどを持参し競技ができる準備をして受ける。
②招集所では、プログラムに記載されている**招集完了時刻の10分前から点呼**を始める。
③点呼を受けた選手は係の誘導で競技場内に入る。
④招集完了時刻は、次の表の通りとする。(プログラム参照)
⑤招集を受けていない選手、招集完了時刻に遅れた選手は出場できない。また、二種目を兼ねて出場する選手で招集時刻等が重なる場合は、その旨を招集所の競技者係に申し出て許可を得る。その際に「二種目同時出場届」をできる限り提出しておくことが望ましい。(届け用紙は、当日受付や招集所にも準備をする。)

招 集 完 了 時 刻		
競技開始20分前まで		
トラック競技	リレー	①事前に招集所でオーダー用紙を受け取る ②オーダーを記入し監督のサインを添えて、 招集完了1時間前までに招集所に提出する ③競技開始20分前までに招集を受ける
	棒高跳	競技開始50分前まで
フィールド競技	走幅跳	競技開始40分前まで
	走高跳	競技開始30分前まで
	砲丸投	競技開始30分前まで

- 15 各種目の計測ラインを次のように定める。ただし、走幅跳・砲丸投は計測ライン以下でも1回は計測する。

走 高 跳	[高学年男子	1m40	45	50	55	60	65	70	73	】	【以後3cmずつ】		
		高学年女子	1m20	25	30	33								
		1年生男子	1m15	20	25	30	35	40	45	50			55	58
		オープン男子	1m25	30	35	40	45	50	55	58				
		1年生女子	1m00	05	10	15	20	25	30	33				
		オープン女子	1m10	15	20	25	30	33						

走 幅 跳	[高学年男子	4m50	】	より計測	[砲丸投	高学年男子	6m50	】	より計測
		高学年女子	3m50				高学年女子	6m00			
		1年生男子	3m00				1年生男子	7m00			
		1年生女子	3m00				1年生女子	5m50			

○棒高跳 2m10 30 50 70 90 3m00 以後、10cmずつ上げる。

○オープンの部の走幅跳・砲丸投の計測ラインは定めない。

○砲丸投げの重量は、高学年男子は5kg、オープン男子は4kg、女子と1年生男子は2.72kgとする。

- 16 ハードルの高さ、インターバルは次の通りとする。

高学年男子	110mH	高さ	91.4cm	13m72-9m14-14m02	
オープン男子	100mH	高さ	83.8cm	13m00-8m50-10m50	
高学年女子	100mH	】	高さ	76.2cm	13m00-8m00-15m00
オープン女子	100mH				
1年生男子	100mH				
1年生女子	80mH	高さ	76.2cm	13m00-7m50-14m50	

- 17 高学年の部と1年生の部は8位まで、オープンの部は3位までに賞状を授与する。

- 18 高学年の部・1年生の部は学校対抗とする。得点は、それぞれの部において各種目の1位8点、2位7点、3位6点…8位1点とし、その合計点により、男女各6位までを表彰する。ただし、同点の場合は、上位入賞者の多い学校を上位順位とする。棒高跳は、入賞者のうち参加校の指定競技者（申込一覧表の正選手の2名以内）の得点のみ加点する。

- 19 学校受付・選手変更は、必ず引率教員が行うこと。また、引率者の特例による参加校は引率者が行うこと。

両日とも	学校受付	8:00~8:20完了
	選手変更	8:25終了（以後は受け付けない）
	全体打ち合わせ	8:30~

棄権についても選手変更用紙に記入し提出する。

- 20 出場校には、生徒役員及び清掃等の分担があるので、各校責任を持って行う。

- 21 ゴミは各自、持ち帰るか所定のゴミコンテナに捨てる。

- 22 自動販売機及び売店の利用を禁止する。飲料水は、各自が事前に準備し、持ってくる。

- 23 携帯電話等を持ち込まないこと。

- 24 応援の生徒も私服では来ない。

- 25 開会式、閉会式はスタンドで行う。

2日目の競技終了後、閉会式が始まるまでに各学校の高学年・1年生の代表者男女各2名は、雨天練習場に集合する。